

「いざ」のときに備えて

9月1日は防災の日。
防災用品はそろえるだけでなく
「いざ」というときに
使えなくてはなりません。
キャンプなどで実際に
防災用品を使うことで
「いざ」というときに
慌てないようにしましょう。



9月1日は防災の日。激甚化する現代の災害に備えるために、日ごろから準備を行うようにしましょう。

近年、地震や台風などの自然災害が増加し、私たちの生活に大きな影響を与えています。特に災害発生時には、準備が不足していると多くの困難に直面することになります。防災意識を高めるためには、日常生活での知識とスキルが重要です。その一環として注目されているのがキャンプです。キャンプは自然の中での生活を体験することで、限られた資源を効率よく使う知恵やスキルを身につける絶好の機会です。これらのスキルは、災害時にも役立ちます。

今回は、防災とキャンプの関係について紹介し、住民の皆さんがいざという時に備えるための情報を提供します。キャンプの知識を日常生活に取り入れ、防災意識を高めることで、安全で安心な生活を送りましょう。



行方市防災士連絡会
会長 根本 忠雄さん

防災と キャンプの 関連性



キャンプ用品は、防災グッズとして非常に有用です。まず、寝袋は、寒さをしのぐために役立ちます。避難所や自宅外での生活が必要な場合でも、寝袋があれば快適に過ごせます。次に、ポータブルバッテリーは、スマートフォンやライトの電源として活用できます。災害時には、通信手段や照明を確保するために欠かせません。また、キャンプ用のLEDライトやヘッドライトは、省エネで長時間使用可能です。さらに、調理器具やポータブルストーブも、非常時に温かい食事を作るために便利で、キャンプ用品を防災グッズとして準備しておくことで、非常時に迅速かつ効果的に対応できるようになります。日常的にキャンプ用品を活用し、防災意識を高めましょう。

災害の備えに必要なもの（一例）



ジッパーバッグ

防災時に衣類や小物を整理して保管できる便利なアイテムです。防水性が高く、汚れや湿気から大切なものを守りつつ、コンパクトに収納できます。



キャンドル

キャンプや停電時に、手軽に使える明かりです。長く使い、心の安らぎにも役立ちます。



カセットコンロ

非常時に温かい食事を手軽に準備できるアイテムです。持ち運びやすく、簡単に使えるので安心です。



保存食

長期間保存できる非常食で、災害時の食料をしっかりと備蓄できます。栄養バランスも良く、健康維持に役立ちます。



カトラリー (スプーン、フォーク)

避難時でも快適に食事ができる、軽くて丈夫な食器です。長期使用にも耐え、非常時の生活を支えます。



ウォータータンク 飲料水

非常時に必要な飲料水を安全に運べるアイテムです。軽くて持ち運びがしやすい、災害時に安心です。



ウェット ティッシュ

水がなくても手軽に清潔を保てる便利なアイテムです。感染予防にも役立ち、非常時には欠かせません。



ランタンライト

停電や夜間の作業時に、手に持って自由に使える頼れるライトです。軽量で長時間使えるので、非常時でも安心です。



防水ウェア(上下)

雨や風をしのぎ、悪天候でも避難活動を快適にサポートします。寒い日にも役立つので、備えておきたい一品です。



テント

屋外での避難時に、すぐに設置できるシェルターとして活用できます。風雨から守り、安全なスペースを確保します。



キャンプ用チェア・ テーブル

避難所や野外で、快適に座ったり食事したりできるセットです。持ち運びも簡単で、避難生活を快適にします。



寝袋

アルミロールマット

寒い夜でも暖かく眠れる寝具セットです。避難所や屋外での睡眠時に、快適な休息を提供します。



室内履き

避難所や屋内で足元を清潔に保ち、リラックスできるアイテムです。長時間履いても疲れにくいのが特長です。



ベシヤHPは、こちらのQRコードからご覧いただけます。



ワークマンオンラインショップは、こちらのQRコードからご覧いただけます。



カインズオンラインショップは、こちらのQRコードからご覧いただけます。



キャンプ用品に加え、救急用具・ヘルメットも備えると安心です。



▲ 地震の際には、このような地滑りが起きることがあります。

状況の確認を しましょう



避難所までの経路や自宅の周辺に危険な箇所がないか、あらかじめ確認するようにしましょう。地震の場合には地滑りが起きやすい斜面、大雨の場合には冠水しやすい道路など、行方市防災ハザードマップを確認するようにしましょう。



▲ 避難所の開設訓練を行なっています。

避難所一覧

- 麻生地区
麻生公民館体育室
(麻生1121)
- 北浦地区
麻生東小体育館(蔵川549)
- 北浦地区
北浦体育館(山田2175)
- 玉造地区
玉造運動場B&G体育館
(玉造甲3190)

避難所に行く際には、避難生活を行う上で必要な物を、ページなどを参考に用意するようにしましょう。

警戒レベル	新たな避難情報		
5	災害発生または切迫	緊急安全確保	すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。発令を待ってはいけません!
警戒レベル4までに必ず避難			
4	災害のおそれ高い	避難指示	危険な場所から全員避難しましょう。
3	災害のおそれあり	高齢者等避難	避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、危険な場所から避難しましょう。
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	
1	気象状況悪化のおそれ	早期注意情報(気象庁)	

災害時の情報収集はこちら

Yahoo!防災速報

災害から命を守るアプリです。ダウンロードはこちらから▶



停電情報

東京電力パワーグリッド株式会社のサイトです。



市公式ホームページ

随時情報を発信します。



メールマガジン

災害情報等を発信します。また、火災発生時にメールを送信します。登録はこちらから▶



市公式X

災害情報等を発信します。



市公式LINEアカウント

災害情報等を発信します。



ラジオ

LuckyFM 茨城放送およびエフエムかしまと、それぞれ「災害協定」を締結しています。地震や風水害などの大規模災害が発生した際には、放送エリア内において本市の災害情報等をお知らせします。

- LuckyFM 茨城放送
FM:94.6MHz
AM:1197MHz
- エフエムかしま
FM:76.7MHz



防災無線

聞き取りにくい場合には、放送内容を電話番号で案内するサービス
☎0120-34-0811 を利用しましょう

行方市ハザードマップ

音声読み上げや多言語翻訳機能が搭載された無料アプリ「カタログポケット」で、ハザードマップをスマホで確認できます。



キキクル

お住まいの地域の状況（土砂・浸水・洪水）が確認できます。



なめがたエリアテレビ

近年増加しているさまざまな自然災害など、有事の際の防災・減災対策としてエリア放送を導入しました。

風水害対策

防災ハザードマップで、浸水箇所、土砂災害警戒区域等を確認し、分散避難を検討しましょう。

普段から水位の上昇しやすい場所や、身の回りの危険箇所を把握し、安全な場所を確認しましょう。

『飛びやすいものを固定する』建物への被害を少なくするため、飛びやすい物は固定するか倉庫等へ収納しましょう。

地震対策

『家具等の固定を行う』家具等の転倒により、命を落とした事例が多くあります。

『ブロック塀などに近づかない』普段から身の回りの危険箇所を把握し、災害発生時には近づかないようにしましょう。

非常用持出品を備え、定期的に確認する（ローリングストック）備蓄用の食料品は、期限切れ間近の物は消費し、常に新しい物にしておきましょう。

感染を避ける避難行動

避難所に多くの人が集まると感染症のリスクが高まります。安全な親戚・知人宅などに避難することも検討しましょう。避難する場合は、マスクの着用や消毒液の持参など、感染症対策を徹底しましょう。

▶防災キャンプで実際に防災用品を使ってみませんか？

let's have some fun. Feel the nature.

ほめキャン2024

in 天王崎公園（行方市麻生）

参加費 お一人 2,000円（税込）	10/19-10/20 ・チェックイン19日12時開始 "自分で守ろう 自分の命" 防災キャンプ 防災に役立つワークショップを実施！	11/23-11/24 ・チェックイン23日12時開始 "あかりでともそう" 光とキャンプの祭典 スライランタンや竹あかりなどのワークショップ
■お問い合わせ先 NPO法人鹿行地域おこしLab. Tel.050-8893-2704（担当/田沼） ■主催：行方市 ■共催：行方市観光協会		